

館報 No104 町民のひろば

公民館とは ①自由なたまり場 ②学習の場 ③集団活動の拠点 ④文化創造の拠点

御代田町公民館 北佐久郡御代田町大字馬瀬口1901番地1 エコールみよた内 ☎0267(32)2770 Fax 0267(32)8923

令和2年度に開催を予定していた成人式は、3回の延期の末中止となりました。

本来であれば成人式で成人代表としてあいさつをしていただくはずでした、小泉雅樹さんの意見文を掲載させていただきます。

もう春がそこまで来ていますね。まず初めに、令和2年度に成人を迎えた私たちのために、成人式開催に向けて尽力して頂いた御代田町の方々には感謝を伝えたいです。本当にありがとうございました。

皆さんもご存知の通り、2019年12月ごろからわずか数か月ほどの間に世界的な流行となった新型コロナウイルス感染症によって、私たちの生活は大きく変わりました。コロナウイルス感染症についての報道を目にするようになった2020年の初めごろから、もう2年も経つことになります。その当時、ここまで長期にわたり流行が続くとは、こんなにも生活に変化を強いられるとは、想像もつきませんでした。

この2年間、私はいろいろなことを考えていました。未曾有の災害に直面した私たちは非常に困惑しました。変わってしまった世界のなかで、それぞれにさまざまな葛藤があったかと思えます。自分は現在学生ですが、この状況下で送る学生生活というもの、従来のそれとは大きく異なるものでした。大学では講義をパソコンなどを通して遠隔で行い、サークル活動や部活動も制限を受けました。スポーツ大会、修学旅行、文化祭、至る所でイベントや催し物が延期・中止を余儀なくされ、結果として学生たちは青春を謳歌する多くの機会を失うことになってしまいました。

そして、この1年ないし2年の間に無くしてしまったその機会に、替えはききません。私はその現実に、どうしても納得ができませんでした。そして、悲しくやるせない気持ちでいっぱいでした。

では、私たちは失ってばかりだったのでしょうか。返ってこないこの2年間に意味はあったのでしょうか。私はこう考えました。

「何気ない日常の尊さ」、それを知れたのではないかと。気兼ねなく家族や友人に会える、行きたいところへ自由に、なにも気にせず人と関わることがどんなに愛おしく素晴らしいことであったのか。その幸せに気づけた、そんな2年間だったのではないかと、私は前向きにとらえようと決めました。

そして、この難しい世の中で、まだ多感な私たち若い世代がさまざまなことを考え、そして進んできたその事実は自分自身をしっかりと磨いたのではないのでしょうか。ひとまわりもふたまわりもたくましく、思慮深くなった私たちは、きっとこれからの未来で強く輝き、世界を明るく照らすと信じています。

最後に、これまで私たちを見守って下さった保護者の方々には最大の敬意と感謝を伝えたいです。あっという間の20年間、今いろんなことを思い出しています。数年後か数十年後かわかりませんが、素敵な大人になってまた何かの機会で見えたらと会えることを祈っています。

この世の中とそしてみなさんそれぞれに暖かい春がやってきますように。

成人代表 小泉 雅樹



春の訪れとともに、爽やかな日々が訪れてきました。新型コロナウイルス感染症の流行も2年が経過しましたが、未だに収束が見通せず、不安を抱えながらも感染対策をしたうえで、公民館事業をはじめ青少年事業や各種講座などできる限り実施してきました。

春の訪れとともに、爽やかな日々が訪れてきました。新型コロナウイルス感染症の流行も2年が経過しましたが、未だに収束が見通せず、不安を抱えながらも感染対策をしたうえで、公民館事業をはじめ青少年事業や各種講座などできる限り実施してきました。

楽しく集い
学べる公民館に

公民館長 清水 成信

昨年実施した事業を一部紹介すると、一般向けのいきいき学級講座で「感染症と私たち」コロナウイルスが教えたこと」と題し、感染症の歴史・予防対策について諏訪中央病院 高木副院長にご講演いただき、大好評でした。他にも青少年事業のことも自然探検隊では秋空の中で湯ノ丸山を登り、なんでも体験隊では、畑で野菜の栽培・収穫体験から、稲刈り体験を実施するなど農業体験を通じた家族間交流を図りました。

しかしながら、きなんしまつり、成人式は中止の判断を余儀なくされ、非常に残念であると共に、関係の皆さまには大変申し訳ない気持ちでおります。

現在、コロナ禍で活動を自粛しているからこそ、多くの人が集いコミュニケーションを図れる場づくりが求められており、公民館がその役割を担う必要があると感じています。令和4年度においては、公民館グループの皆さまには積極的に活動いただきたいと思えますし、多くの皆さまに気軽に公民館にお越しいただき、気に入ったグループがあれば加入し楽しく活動して欲しいと思います。

これからの新たな取り組みとしては、多文化共生社会の具現化に向けた、外国の文化・歴史などを学ぶ場として、5月から3回にわたり「スペインの食の魅力」をテーマに大人のための料理講座を開催します。その後もさまざまなテーマを設けて一般向けの講座を開催予定ですのでご期待ください。

また町内の小学生から、ロボットを製作して競技を楽しむ「メカトロニクス教室」の開催を提案されています。こ



の提案を歓迎しつつ、教室を具体化することや、SDGs（持続可能な開発目標）の身近な生活に関する講座などを開催する予定です。

近年当町へは、多くの方が移住されています。素晴らしい趣味や特技を活かせる「人材登録」をご利用いただき、公民館事業への参画や学校と地域が連携して子どもを育てるコミュニティスクールへの協力をはじめ、さまざまな活動を一緒に実施していきます。

公民館は生涯学習の拠点です。コロナ禍に負けないで、笑顔で楽しい日々を過ごせる学びの場となるよう取り組みたいと考えております。皆さまにおかれましては気軽に意見や提案をいただくと共に、引き続き公民館活動へのご理解ご協力をお願いします。